

2015年3月議会審議日程

	曜	会議	場所	備考
3月3日	火	本会議	議場	議案提案・総括質疑
3月4日	水	本会議	議場	議案提案・総括質疑
3月5日	木	文教経済委員会	第一委員会室	平良木議員担当
3月6日	金	文教経済委員会	第一委員会室	
3月9日	月	厚生委員会	第一委員会室	橋爪議員担当
3月10日	火	厚生委員会	第一委員会室	
3月11日	水	建設企業委員会	第一委員会室	
3月12日	木	建設企業委員会	第一委員会室	
3月16日	月	総務委員会	第一委員会室	上野議員担当
3月17日	火	総務委員会	第一委員会室	
3月19日	木	一般質問	議場	各議員の質問日は追ってご案内いたします
3月20日	金	一般質問	議場	
3月23日	月	一般質問	議場	
3月24日	火	一般質問	議場	
3月26日	木	本会議	議場	議案採決など

「原発ゼロ」の議席大いに活用を そして県政改革も

日本共産党は2月22日、「総選挙勝利報告と県議選必勝のつどい」を開催し、衆院北陸信越ブロックでの11年ぶりの議席となった藤野やすふみ衆議院議員が、国会報告を行いました。

藤野議員は、原発が集中する北陸信越で唯一の「直ちに原発ゼロ」の議席であることを強調し、「国会にみなさんの声を直接届けられる。せひ活用を」と語りながら、新

日本共産党上越市議員団ニュース

No.444 2015年3月1日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

しい国会での奮闘の様子を報告しました。そして、「安倍政権の暴走から県民を守るためにも、ここ上越での日本共産党県議誕生はどうしても必要。最後まで大きなご支援を」と訴えました。



「基本設計での建設」市民意見は二分



(仮称)厚生産業会館建設問題

日本共産党議員団が 市民投票実施議案提出

（仮称）厚生産業会館の建設をめぐる問題では、来年度予算案に本体の建設費が計上されていきます。しかし、昨年示された基本設計では、基本構想で示された概算建設費を大幅に上回る費用がかかることなどで、多くの市民から、疑義が出されています。

一方、利用者中心の市民ワークショップでは、一刻も早い建設を望むとの声も出されています。

こうしたことを背景に、日本共産党議員団が昨年10月に行った市民アンケートでは、「いったん白紙に戻す」が67・6%と、圧倒的多数の回答が現在の基本設計による建

設には異議を唱えるものでした。

このように、基本設計に基づく（仮称）厚生産業会館の建設については、市民意見が大きく二分されており、市民に直接意思を問う必要があります。

そこで、日本共産党議員団は、2月20日、上越市自治基本条例などに基づいて、市民投票の実施を求める議案を議長宛に提出しました。

この議案は4日に本会議に上程され、はしづめ団長が提案理由の説明を行い、総括質疑を受ける予定です。その後、総務委員会に付託され、詳しく審議されます。

—市民アンケート— すべてのご意見を掲載

市民アンケートに寄せられた多くの意見(記述)を、このほど議員団ホームページにすべて掲載しました。

議員団ホームページは、各議員のホームページまたはブログから、お入り下さい。なお、URLは次の通りです。

<http://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

120人の参加で大盛況 くびきで「新春のつどい」

2月22日には、日本共産党の「新春のつどい」が、左記のつどいに引き続いて、ユートピアくびきで行われました。

このつどいには、頸城区・大潟区を中心に約120人の市民が参加し、和やかに交流を深めました。

呼び物は、本格的な衣装で優雅な踊りを披露した“フラ”と、日頃の稽古の成果がわかる“歌謡ショー”です。それぞれ参加者の大喝采を浴びました。

はしづめ法一議員団長と、上野公悦議員



がそれぞれ市政報告を行い、ともに「アベノミクスで暮らしが追いつめられている中で、今こそあたたかい市政・県政に変えるため全力でがんばる」と決意を述べました。